

2021 年の一橋大学

〈ちなみに2020年の試験では…〉

- 第1問 ルターの聖書主義と農民戦争に関する論述 *私大的な問題 *史料を読ませている
- 第2問 19世紀後半～20世紀後半の〈パクス=ブリタニカの変容と衰退〉を400字で書く!
- 第3問 近現代朝鮮半島史における〈小中華思想と夷狄〉についての400字論述!

〈近年の問題講評〉

- 設問本文自体は相変わらず、意味不明のポンコツ文章が出ることが多いが、2020年の問題を見ると、新テストの流れもあり、史料を読ませる形になっていく気がする。
- 広い時代や地域のタテとヨコの問題 → 2～3単元の時代や地域限定的な出題へ移行しつつある。
- *2020年はもっと狭かった → 狭くて400字は相当私大的な知識や資料からの引用を多用することになる。
- 400字×3問、400字×2問と200字×2問がスタンダードに → 400字=80字×5テーマ、200字=70字×3テーマ(100字×2テーマ)を構造化する。
- 過去問の徹底は最重要課題 ⇒ 400字出題の他大学と同様に〈長文添削学習〉よりも〈模範解答のパーツ分け学習〉を中心とすべし。*加点になる用語を考慮しながら組み立てる練習!
- 私大的な単語量が必要になってはいるが、決してハイレベルではないので、用語集の赤字レベルの知識を確実にするべし。暗記することよりも、用語集の熟読が鍵となる!
- 政治史は易しいが、社会経済史や文化史関連の論述は手強いので、世界史で高得点を狙いたい人はその分野・テーマを徹底したい。
- 古代～中世、近世～近代、近現代というバランス & 西洋:東洋=2:1か1:2 *2020年は微妙
- 流れと結末や歴史的意義を出題してくる問題(毎年半分程度)については、下記の単元や分野をじっくりと教科書を熟読しておこう!
- へなちょこ問題に備えて、教わった分野や単元の歴史観を持っておこう!なぜ、我々は歴史を勉強するのか?歴史から読み取れることは何か?面白さは何か?など…2020年は出なかったが…(+_+)
- 過去問だけでは足りない。難しめの短文論述も参考になる。解答の漁り読みが効果的。同じ400字・200字ならば大阪大学・名古屋大学・信州大学・筑波大学に類似問題がある!模範解答を暗記するのではなく、同時代の世界観や比較文化的な感覚を身に付ける必要がある。
- ここ数年、出来事の流れ(背景⇒経過⇒結果⇒影響)を問う出題が増えつつあることから、京大の問題に類似してきている気がする。
- 史料集などを有効に利用して、歴史の背景や流れを理解しよう。条約や関係資料やグラフなどにも少しは目を通しておきたい。

〈頻出&狙われやすい単元&分野〉

1. 古代～中世のヨーロッパ … 前2～1 世紀・3 世紀・5 世紀・11世紀・14 世紀などの変化する時代
2. イスラーム世界の拡大(多方面への:西サハラ・イベリア・中央アジアなど)
3. モンゴル帝国の影響(ヨーロッパ・イスラーム・中国・ヒトやモノの交易)
4. インドや東ティモールやアイルランドなどの宗教政策と民族分断と支配
5. フランク王国 → 神聖ローマ帝国 → ドイツ&オーストリア史
6. ビザンツとイスラームの関係と影響
7. 独仏対立と露仏対立の歴史 … 特に 19 世紀以降には注意！
8. アメリカの外交と中南米への影響 … 特に 19 世紀後半、世界恐慌期、戦後の世界
9. ロシアと社会主義諸国の動向 … 社会主義の拡大と挫折と崩壊
10. アメリカの単独行動主義と具体的な事件 … 冷戦後の超現代史
11. 南アフリカ史 … ケープ植民地～アパルトヘイト基幹三法の撤廃
12. 黒人・奴隷問題 … テーマ史で学習すべし *時代・地域が広いので注意
13. 朝鮮半島史(主に近現代史～秀吉の朝鮮出兵あたりから後の歴史)
14. 核抑止と環境問題
15. ナショナリズム(&分離主義)
16. グローバリズム(世界の 2 度の一体化とその光と影) *16～17世紀と 19 世紀
17. ○○○同盟に関する歴史 *背景や目的や対立など
18. 女性の活躍と参政権
19. 辺境地域史(イベリア半島・バルカン半島・シチリア島・セイロン島・ジャワ島・カリブ海・ポーランド・ハンガリー・オランダ・ベルギー・エジプト・ベトナム・モンゴル・チベットなど)
20. 狙われる都市(ベルリン・ウィーン・イスタンブル・バグダード・北京・広州など)

追伸)

2～3単元の狭い論述への対応は、通史のやり直しにある。知識学習&論述学習とに分けているが、知識学習に〈狭い論述〉を意識した覚え直しをして欲しい。